

《本紹介》

『ころべばいいのに』—絵本— ヨシタケ シンスケ著 ブロンズ社
嫌いな人や嫌なことに遭遇したら…

ユニークな視点でネガティブ思考と向き合う心の処方箋



あらすじ

どうしてあんなことを言うのだろうか。
自分がされたら嫌なことをどうして人にするのだろうか。
私には嫌いな人が何人かいます。嫌いな人のせいで全然楽しくないし、嫌なことを思い出して落ち込んでしまうし
そんな嫌いな人たちはみんな、石につまずいて転んでしまえばいいのにと、わたしはこころのなかで考えます。
ほかにも嫌なことがあったら考えることがあります。
例えば、嫌いな人をぎゅーと小さくして手のひらに乗せて…
ほかにも…

嫌なことってどんなことだろうか。それは、言葉であったり、行動であったり、無視であったり。大人になっても、どこにいても、嫌なことはあるかもしれないし、嫌いな人はいるかもしれません。そんなときどうするかを考えるきっかけを与えてくれる本だと思います。

さて、みなさんはどんな夏休みを過ごしたのでしょうか？

☆ カウンセラーの先生方が来校されます ☆

本校には次のカウンセラーの先生方が毎月来校されます。「辛いけれど、どうしていいかわからない」という人、「よく眠れない」「食欲がない」「体調が良くない」などの症状がある人は、ぜひ先生方に相談してみてください。秘密は守られますので安心してください。

《カウンセラーの先生と9月の相談日》

- **高橋 悦子先生** (本校教育相談専門員)
毎週火曜日、木曜日 12時30分～17時30分 (10日、12日は除く)
- **堀 智哉先生** (各務原病院 臨床心理士)
毎週月曜日、金曜日 19時～21時 (9日、13日、16日、23日は除く)
- **鷲見 栄子先生** (社会福祉士)
毎週金曜日 14時～16時 (13日は除く)

☆生徒のみなさんへ…面談は予約制です。HR担任、教育相談係(教育相談室:本館3階)、養護教諭(保健室:本館1階)の先生のいずれかに申し込んでください。

★保護者の方へ…カウンセラーの先生との面談は、保護者の方のみでも受け付けます。お申し込みは、定時制教育相談係(野田・松田・高宮)までお願いします。

電話番号は(058)275-7185です。どうぞお気軽に申し込んでください。

★本校の特別支援教育コーディネーターは野田・松田・高宮です。何かございましたら、遠慮なくご相談ください。